

放課後等デイサービス評価表(事業者用)

	チェック項目	◎・○・△・×	改善点・工夫していることなど
環境・体制と適切な支援の提供	1	事業所の設備等について配慮が適切になされているか	○ 鍵が壊れることが多く気を配っている
	2	業務改善を進めるために支援会議等が行われ、職員が参加しているか	○ 支援会議は毎日、打ち合わせと同時に実施している。定期的に習志野地区合同会議を実施し合同療育に関する打ち合わせを行っている
	3	アンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	△ 一昨年実施、毎年実施し支援につなげていきたいと思っている
	4	職員の業務の向上を行うために研修の機会を確保しているか	◎ 時間が許す限り研修に参加している
	5	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析したうえで、個別支援計画を作成しているか	○ 保護者面談を6か月ごとに設け支援者同士での話し合いの上支援計画を作成している
	6	活動を行うにあたり、活動計画を立案してチームで行っているか	△ 活動計画の立案が不完全だと認識している。
	7	活動計画は固定化しないよう工夫がなされているか	○ 固定化しないよう季節行事を取り入れ、職員のリーダーを交代し活動している。
	8	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決めて活動が行われているか	○
	9	個別療育と集団療育の両方から支援が行われているか	△ 個別活動を意識した支援が不足していると感じているスキル不足、意識不足を要改善
	10	支援開始前に職員同士で、支援の内容や役割分担について打ち合わせがなされているか	○ 毎日の打ち合わせで送迎の役割確認、活動内容や利用時の情報共有を行っている
	11	支援終了後に、その日の支援の内容や気づいた点などについて話し合う機会が設けられているか	○ 滑動終了後ヒヤリハットや児童の様子を伝え、情報共有している
	12	日々の支援に関してきちんと記録が取られているか	○ その日のプログラムを振り返り、個別記録に記入している
	13	保護者に対して面談や育児に関する助言を行い個別支援計画の見直しの検討をしているか	◎ 保護者とはできるだけ話し合いをするようにしている
	14	ケース会議等で、きちんと子ども一人ひとりについて話し合いがもたれているか	○ 行動の気になる児童は特に念入りに行い、気が付いたことを話し合っている。
保護者・関係機関との連携	15	学校との情報共有(年間行事や下校時間の確認等)や連絡調整が適切に行われているか	○ 連絡調整を適宜行っている
	16	個人情報に十分に注意されているか	◎ 個人が特定できる書類は全てシュレッダーで破棄している。PCでの管理はUSBの他外部デバイスのセキュリティー管理を民間の会社に委託している。
	17	市が行っている協議会(子ども部会や相談支援部会)などに積極的に参加しているか	○ 委員として参加している
	18	保護者と日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○ 出来るだけ共通理解を持つようになっている
	19	保護者からの子育て等についての悩み、相談に適切に応じて、必要な助言と支援が行えているか	○ 保護者から悩みや相談を寄せられた際にほできるだけ対応し協力できる方法を考え支援や計画に反映させている。
	20	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、迅速かつ適切に対応できているか	○
	21	運営規定、支援内容、利用者負担等について丁寧な説明ができていますか	○
	22	定期的にお便りなどを発行して、活動内容や行事予定等の情報を保護者に発信しているか	○ にじっこ便りの発行が定期的にも実施できるようにしたいと思っている
非常時等の対応	23	緊急時対応マニュアル、感染症予防マニュアルを作成して職員全体で周知しているか	○ マニュアルを作成し支援会議等で周知している
	24	非常災害に備えての準備や定期的避難訓練等を行っているか	○ 定期的に避難訓練を行っている
	25	食物アレルギーがある子どもについての配慮等がなされているか	◎ 外食やおやつ時、特に注意し、職員間で確認し合っている
	26	ヒヤリハット事例集や事故報告書を作成して職員全体で共有できているか	○ 自己報告書を作成・共有し、対策について話し合いをしている